

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年03月06日

計画の名称	栃木・群馬における魅力的な資源を活かした広域的観光活性化計画													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	群馬県													
計画の目標	栃木群馬交流圏域（栃木県日光地域、栃木県及び群馬県にまたがる両毛地域、群馬県中毛・利根沼田地域）においては、「日光・会津・上州歴史街道対流圏の強化プロジェクト」や「北関東三県広域観光推進協議会による連携事業」に取り組み、観光振興による交流人口の増加を図っている。日光・会津・上州歴史街道対流圏では世界遺産である栃木県の「日光の社寺」等の歴史的建造物や「尾瀬ヶ原」等の豊かな自然環境、「鬼怒川」等の温泉が集積しており、これらの国際的な観光コンテンツを活用した広域観光周遊ルートの創出を目的とするプロジェクトである。外国人に好まれる純日本的な地域資源を最大限活用し、特に2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてプロジェクトを推進するよう掲げられている。栃木県においては日光市を中心とし、群馬県及び福島県との観光周遊に関連するインフラの整備、群馬県においては栃木県日光市を結ぶ広域観光周遊ルートの整備、大型コンベンション施設の建設を推進する。本計画では栃木県と群馬県の広域観光周遊ルートの整備を行い、高規格道路（関越・北関東・東北・日光宇都宮）等で形成される広域交通ネットワークによる周遊観光を促進させ観光集客に向けた更なる観光活性化を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		5,750	A	5,750	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28		H34
1	【群馬県・栃木県 共通目標】 観光入込客数1,138万人（H28）から1,745万人（H34）に増加（607万人（53.3％）の増加）			
	【群馬県・栃木県 共通目標】 栃木県・群馬県の計画区域における拠点施設の観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数 － H28の年間観光入込客数） / （H28の年間観光入込客数）	1138万人	万人	1745万人
2	【群馬県 単独目標】 観光入込客数148万人（H28）から335万人（H34）に増加（187万人（126.4％）の増加）			
	【群馬県 単独目標】 群馬県の計画区域における拠点施設の観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数 － H28の年間観光入込客数） / （H28の年間観光入込客数）	148万人	万人	335万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、0％となる。・その他事項については、備考-1に記載。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	国道	改築	（国）120号 平川工区(9-A1-001)	現道拡幅 L=0.1km	沼田市	■	■	■	■	■	200		-
	A11-002	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	国道	改築	（国）120号 下平工区(9-A1-002)	現道拡幅 L=0.4km	沼田市・片品村		■	■	■	■	700		-
	A11-003	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	国道	改築	（国）120号 須賀川工区(9-A1-003)	バイパス L=0.6km	片品村	■	■				200		-
	A11-004	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	国道	改築	（国）291号 小川2期工区(9-A1-004)	現道拡幅 L=0.5km	みなかみ町		■	■	■	■	500		-
	A11-005	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	都道府県道	改築	（主）大胡赤城線 苗ヶ島 1 期工区(9-A1-005)	現道拡幅 L=0.8km	前橋市	■	■	■	■		450		-
A11-006	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	都道府県道	改築	（一）石倉上牧線 石倉2 期工区(9-A1-007)	現道拡幅 L=0.4km	みなかみ町	■	■	■	■		300		-	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
広域連携事業	A11-007	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	都道府 県道	改築	（一）金山城址線 金山 工区(9-A1-008)	現道拡幅 L=0.5km	太田市	■	■	■	■	■	300		-	
	A11-008	道路	一般	群馬県	直接	群馬県	都道府 県道	改築	（一）梨木香林線 小林 武井工区(9-A1-009)	バイパス L=0.9km	桐生市					■	■	800		-
	A11-009	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	（都）前橋長瀬線(9-A2-0 03)	現道拡幅 L=0.4km	高崎市	■	■	■	■	■	500		-	
	A11-010	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	（都）高崎前橋線(9-A2-0 04)	現道拡幅 L=0.2km	高崎市	■	■	■	■	■	900		-	
	A11-011	河川	一般	群馬県	直接	群馬県	一級	改良	（一）烏川 信越本線上 流工区(9-A3-001)	築堤 L=0.3km	高崎市	■	■	■	■	■	900	-	-	
												小計						5,750		
											合計						5,750			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
県土整備部道路整備課において評価を実施	令和7年3月
	公表の方法
	群馬県ホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う往來の制限等の影響により、観光入込客数の増加目標は達成できなかったものの、高規格幹線道路と観光拠点を結ぶアクセス道路の整備等により、拠点施設の一部では観光入込客数が増加しており、広域的周遊観光の活性化に寄与したと考えられる。 （効果事例） A11-003（国）120号 須賀川工区のバイパス整備（H30.11月開通）により、拠点施設「尾瀬山の鼻ビジターセンター」の観光入込客数が31.3%（H28：112,209人、R5：163,449人）増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	道路事業の完了により、広域観光周遊ルートとしてだけでなく、地元の生活道路として住民の安全な通行や生活環境の確保に寄与した。 （効果事例） A11-003（国）120号 須賀川工区のバイパス整備（H30.11月開通）により、現道の大型車交通量が30.1%（開通前：481台/日、開通後：336台/日）減少し、生活道路の安全性が向上した。

○ 特記事項（今後の方針等）

未完成の事業については、本計画完了後も引き続き、社会資本整備総合交付金等を活用し、計画的に事業を推進する。 （未完成事業） A11-002（国）120号 下平工区、A11-004（国）291号 小川2期工区、A11-005（主）大胡赤城線 苗ヶ島1期工区、A11-007（一）金山城址線 金山工区、A11-008（一）梨木香林線 小林武井工区、A11-009（都）前橋長瀬線、A11-010（都）前橋高崎線

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	拠点施設における観光入込客数：1,745万人（53.3%増）		
	最 終 目標値	1745万人	目標値に対して、44.2%の減となった。新型コロナウイルス感染拡大により外出が抑制され、観光入込客数が大きく減少したことが要因と考えられる。〔群馬県・栃木県〕R5実績値：973万人
	最 終 実績値	973万人	
2	拠点施設における観光入込客数：335万人（126.4%増）		
	最 終 目標値	335万人	目標値に対して、44.2%の減となった。新型コロナウイルス感染拡大により外出が抑制され、観光入込客数が大きく減少したことが要因と考えられる。〔群馬県〕R5実績値：187万人
	最 終 実績値	187万人	